

鹿の子台小学校では、9月1日から、神戸版ISO14001にあたる環境マネジメントシステム『KEMS』の構築・運用を通じ、環境負荷の低減に取り組むことになりました。

『環境宣言』をもとに、このシステムの特長と概略、今後の取り組み、保護者や地域の皆様にご協力いただくことなどを、お知らせします。

1. KEMS(Kobe Environmental Management System)とは？

KEMS（神戸環境マネジメントシステム）は、国際規格のISO14001よりも取り組みやすいのですが、「こうべ環境フォーラム」によるチェックを受けて審査・登録されるので、信頼性の高い制度です。そのため、認証取得に向けては、教職員のみならず子どもたちや来校される保護者・地域の皆様にもご協力いただき、光熱水費や紙、ゴミの削減等を推進しなければなりません。

2. 認証取得まで、どのように取り組むの？

環境宣言の3.1「環境保全の推進」～3.3「環境自主活動の推進」について、月々の数値目標を設定し、月末には達成度を点検します。達成度が低かった取り組みについては、原因を探るとともに、翌月に改善するための手立てを報告することになっています。

こうして取り組んだ結果が審査され、合格すれば3月に『KEMSステップ1』の認証が受けられます。

3. 学校では、何をするのか？

- ①電力使用量の削減に向けて
使っていない教室・トイレは子どもとともに消灯します。日没後に使用する教室をできるだけ少なくします。
- ②ガス使用量の削減に向けて
室温をこまめにチェックし、適正な暖房使用に努めます。
- ③水道水使用量の削減に向けて
手洗い場など使っていないときの閉栓を確かめます。運動場や学習園への散水時は、必要以上の水使用に気をつけます。
- ④事務用紙使用量・紙ゴミの削減に向けて
使用済み用紙の裏面使用に努めます。画用紙等、子どもとともに無駄を出さない使用を心がけます。
- ⑤給食残食の低減に向けて
毎日残食調べをし、子どもたちを啓発します。
- ⑥ビオトープを活用した教育活動の推進に向けて
ビオトープでの環境学習やビオトープ新聞づくりに取り組みます。
- ⑦週1回のエコデー実施に向けて
原則毎週水曜日をエコデーとし、18：30終業することで、夜間の光熱水費削減を目指します。

4. 来校者の皆様には、何をしていただくの？

P T A活動、学校開放などで来校された際は、上記3の取り組みに準じて、光熱水費やゴミの削減にとともに取り組んでいただきたいと思います。ご協力をお願いします。

